

# TDB景気動向調査(北関東ブロック・栃木県)

—2024年5月調査—

2024年6月5日

景気DI=40.9		前月比 ▲ 0.1	2カ月連続で悪化、30台目前
景気DI	5月の景気DIは40.9、前月比▲0.1ptとなり、これで2カ月連続の悪化となった。DI値は30台目前の低水準に陥り、全国順位も33位と低迷している。ただし、『全国』も『北関東』も同様に2カ月連続の下落となり、全国的なトレンドとも言える。物価の高止まりによるコストアップが企業業績を苦しめている。		
規模別DI	「大企業」43.9(前月46.5)、「中小企業」40.4(同39.9)、「小規模企業」39.1(同40.6)と、牽引役の大企業が低迷し、多くの企業数が所属する中小企業も30台目前であり、企業マインドは大きく毀損している。特に倒産や廃業の増加傾向が著しく、事業規模を問わず利幅が薄い事が要因と言える。		
業界別DI	主要業界では、『サービス』(46.0)や、『建設』(45.5)などは受発注は旺盛と言えるが、『運輸・倉庫』は前月比▲6.7pt、『製造』や『小売』は30台に陥っており、厳しい環境を強いられている。特に各業界で業績好調企業と不振企業の格差が拡大し、人手不足が相まって思うような収益が出ていないようだ。		
先行き見通しDI	「3カ月後」43.5(前月43.1)、「6カ月後」45.0(同45.1)、「1年後」45.6(同45.1)と、一進一退が続いている。「減税や賃上げ以降初のボーナスなど、一般消費の拡大に期待もするが、円安、コストの高止まり、人手不足など企業を取り巻く環境が悪化する」など、マインドの低下が顕著である。		
概況	仮に来月のDIが40を下回る事になれば、2022年5月以来25カ月ぶりとなる。形の上ではコロナ禍から脱却しながら、企業業績は決して改善していない様子が浮き彫りとなっている。企業からは「資材高騰が激しく、価格転嫁もままならない。受注しても赤字になる」や、「賃金が上がっても、この金額では消費に回るかどうか疑問。インバウンドは好調のようだが、それだけでは景況感は上がらない」など、マインドは決して高くはない。ゴールデンウィーク以降の消費の後退なども要因となり、しばらくは厳しい環境が続く事も予想される。		

## 【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数 (%)	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
茨城	30	(34)	192 43.6	43.1	43.7	43.6	42.9	43.3	43.0	43.1	45.2	43.3	43.9	42.4	42.3	41.7	▲ 0.6	42.4	43.6	45.0
栃木	33	(28)	147 39.4	44.0	43.6	44.7	46.6	42.1	44.6	43.7	43.2	42.6	42.1	43.0	41.0	40.9	▲ 0.1	43.5	45.0	45.6
群馬	33	(41)	171 36.5	42.0	41.7	42.4	41.3	43.4	43.2	41.9	42.6	41.2	40.8	41.0	39.6	40.9	▲ 1.3	44.2	46.0	45.6
山梨	10	(24)	117 45.9	44.4	44.9	41.9	42.7	43.6	43.4	44.4	43.8	40.2	44.5	44.5	45.5	44.2	▲ 1.3	45.3	47.0	48.1
長野	41	(31)	275 44.8	43.7	41.7	42.7	42.8	42.2	42.0	41.4	41.4	38.6	39.4	40.7	40.4	39.0	▲ 1.4	42.0	45.3	47.8
北関東	8	(7)	902 42.0	43.4	42.8	43.1	43.1	42.9	43.0	42.6	43.0	40.9	41.7	42.0	41.4	40.9	▲ 0.5	43.2	45.3	46.5
全国			11,410 42.1	45.4	45.0	45.2	44.9	44.4	44.7	44.8	44.9	44.2	43.9	44.4	44.1	43.5	▲ 0.8	45.4	46.7	47.2

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『北関東』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

## 【業界別景気DI(栃木県)】

	回答数	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
農・林・水産	2	50.0	50.0	58.3	50.0	50.0	66.7	58.3	50.0	41.7	50.0	41.7	41.7	58.3	16.6	58.3	50.0	50.0
金融	3	33.3	44.4	44.4	66.7	22.2	44.4	0.0	22.2	0.0	33.3	38.9	27.8	16.7	▲ 11.1	16.7	33.3	33.3
建設	33	47.2	41.1	47.5	48.0	45.8	48.0	48.9	48.4	46.6	45.5	49.5	43.4	45.5	2.1	49.0	49.0	48.5
不動産	2	50.0	66.7	61.1	66.7	58.3	58.3	55.6	44.4	50.0	58.3	41.7	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0
製造	40	41.7	44.0	41.9	45.2	39.5	43.0	40.6	39.6	40.7	39.2	40.4	38.4	38.8	0.4	40.4	43.3	43.3
卸売	24	43.2	43.1	40.2	40.0	42.9	42.3	42.0	42.9	43.5	42.0	40.7	38.1	41.0	2.9	44.4	45.8	47.2
小売	15	34.6	33.3	37.2	37.2	33.3	38.5	38.9	32.1	33.3	34.6	31.8	35.0	31.1	▲ 3.9	33.3	34.4	36.7
運輸・倉庫	7	50.0	47.2	41.7	50.0	44.4	47.2	47.2	47.2	47.6	38.9	47.2	47.2	40.5	▲ 6.7	47.6	50.0	47.6
サービス	21	51.1	52.4	57.8	57.3	51.3	45.8	50.0	53.3	48.0	48.1	46.9	48.2	46.0	▲ 2.2	47.6	47.6	50.0
その他	0																	

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していません

## 【規模別景気DI(栃木県)】

	回答数 (%)	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
大企業	22 15.0	46.5	47.1	45.8	47.7	44.4	46.5	46.0	43.1	43.8	43.2	46.8	46.5	43.9	▲ 2.6	44.7	47.7	47.7
中小企業	125 85.0	43.5	42.9	44.5	46.4	41.6	44.2	43.3	43.2	42.4	41.9	42.3	39.9	40.4	0.5	43.3	44.5	45.2
(うち小規模)	61 41.5	41.7	40.5	43.3	45.7	40.3	42.9	42.3	41.2	40.7	42.8	44.9	40.6	39.1	▲ 1.5	42.9	43.4	44.0
格差(大企業-中小企業)		3.0	4.2	1.3	1.3	2.8	2.3	2.7	▲ 0.1	1.4	1.3	4.5	6.6	3.5	▲ 3.1	1.4	3.2	2.5

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

## 【調査概要(栃木県)】

期間	2024年5月20日～5月31日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
373社	147社	39.4%

## 【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 宇都宮支店  
 〒320-0811 宇都宮市大通り2-3-1  
 井門宇都宮ビル9F  
 TEL 028-636-0222(代)

